

戦争への道
集団的自衛権
行使容認

「閣議決定」を撤回せよ

解釈で9条をこわすな

安倍政権のもろさ

戦後60年以上、
続いてきた憲法
解釈を一片の「閣
議決定」で変えよ
うとする安倍政
権。それ自体重大
ですが、政府は国
民の代表・国権の
最高機関である
国会に一切の説明
をしないまま自公
の密室協議に諮り
、閣議決定文に明
記しない「集団安
保」を盛り込んだ
「想定問答集」まで
作成。2重3重の国民
だましも重大です。
こんな卑劣な手法
をとらざるを得ない
のは、安

倍政権の弱さの表れです。
自衛隊法の改悪などを阻止する
闘いはこれからが正念場です。



「集団的自衛権反対」「憲法守れ」と声をあげてパレードする若者たち＝29日、大阪市の御堂筋

これが「平和の党」と言えるのですか

公明党・梅村正典様

「集団的自衛権」行使を容認して、解釈で憲法を変えてしまう「閣議決定」を公明党さんも認めようとされていますね。とても残念です。

あなたの党の綱領は「生命・生活・生存の人間主義」だと聞いています。「平和の党」とも聞いています。それなのに日本を「戦争する国」にしまっただけいいのでしょうか。未来ある若者が、私たちの子や孫が戦場に送られていいはずがありません。

時の政府が勝手に解釈を変えて戦争ができる国にしないでください。紛争は外交（徹底した話し合い）で解決すべきです。閣議決定を認めないでください。

== Mさん（女性・60代）が7月1日午前、公明党に送ったFAXより ==

集団的自衛権

海外で
殺し
殺される
国へ

戦地に行った若者たちは

アメリカ

イラク・アフガン帰還兵は、1日平均
22人が自殺。3人に1人が精神疾患に。

日本

イラク派兵の自衛隊員のうち1～
3割が精神不調。28人が自殺。

甲良民報

2014年 7月号外
発行責任：日本共産党甲良町議員団
連絡：甲良町在土 463（西澤）
Tel.Fax38-4949

みなさんのお声・願いをお待ちしています。

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 4949 丸山光雄 38 3123

ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】

集団的自衛権行使容認狙う

閣議決定で憲法の誇り奪うな

殺し殺されたりしないで



●報道写真家 石川 文洋さん

アメリカは第2次大戦後 あったからそこに参戦しても、ベトナム、アフガン、 かったけれど、集団的自衛権が認められれば、大きな 権が認められれば、大きな ました。日本は憲法9条が たがが外れ、日本はアメリカは平和外交よりほかに道はないのです。

勝手に解釈変更おかしい



●経済ジャーナリスト 荻原 博子さん

憲法は日本の大もとでは ありません。憲法はだめと ないですか。集団的自衛権 言っています。時の内閣の 行使容認など一内閣の閣議 解釈で変えられるのだった 決定で決めるような話では ら、何のために憲法がある のかわかりません。 日本がこれまで戦争をし ないで来たことで憲法9条 の役割は大きいと思いま す。私は9条を支持します。 日本は民主主義の国で す。みんなが納得するよう な話し合いをしないで、内 閣が自分たちの方針で勝手に 解釈するのはどう考えて もおかしい。自民党がごり 押しして決めた国民投票の 手続きすら、すっ飛ばして しまふ。護憲派の人も改憲 派の人も「おかしい」と言 っています。憲法をないが しろにしています。

力とともに戦争をする国に なります。私は絶対に、日本 の若者に殺したり殺された りしてほしくありません。 戦争の取材をしてきまし たが、戦争は悲劇です。安 倍首相らはそれを知らない でしょう。戦争の実態を知 らされていない国民が増え ていることにも強い危機感 を覚えます。私たちの年代 はとにかく戦争がいやで、 9条の精神を大切にしてい ました。軍事力にはきりが ありません。戦争を防ぐに は平和外交よりほかに道は